

# 簡単マニュアル

## No. 1 | 企画の段階・・・講座の呼びかけ、準備が大事！

手順・内容	詳細
<b>① 研修会の企画・参加募集</b> ・参加対象者に呼びかけよう ▼	○「親を学び伝える学習プログラム」や「グループワークをしましょう」などの言葉で呼びかけると集まりにくい。例えば、「親学び」「子育てを一緒に考えよう」など参加者が構えすぎないように呼びかけるとよい。参加してもらいたい人にどのように声をかけたらよいか、よく考えよう。
<b>② 参加人数</b> ・参加人数は30人程度を目標にしよう ▼	○100人規模の研修も可能だが、時間配分などが難しいので、最初は少人数規模（30名程度）での企画とする。人数が多い場合は複数のファシリテーターで担当人数を分担し、それぞれで進めてもらうようにした方がよい。
<b>③ 参加メンバー構成の確認</b> ・メンバー構成を確認しよう 男女の割合 参加者同士の面識の有無 など ・グループ作りをどうするかを考えよう ▼ ▼ ▼ ▼ ▼	○グループの構成によって話合いの雰囲気が違うので、以下を参考にグループ構成を考えよう。 <b>【グループ内の男女比率は？】</b> ※お父さん・お母さんのそれぞれの立場の意見が聞けると話し合いも深まる。お父さん同士、お母さん同士が片寄らないように配慮も必要。 <b>【参加者に自由に決めてもらう】</b> ※参加者の緊張感が高まらないよう、あえてグループ構成は考えず、グループの人数だけ指定し自由にグループを作ってもらおう。自然と知り合い同士が集まるので話し合いは盛り上がる。しかし、普段からよく知っている人同士の話は新鮮みに欠けたり、雑談が多くなったりすることもある。 <b>【あえて知らない者同士グループ】</b> ※グループワークを通して親同士のつながりもできるので、あえて面識のないもの同士でグループ作りをすることも。参加者の緊張感が高いが、知らないもの同士の方が何でも言えることも多い。最初のアイスブレイキングでの雰囲気づくりが大切。 <b>【同学年グループ】</b> ※同じ年ごろの子供を持つ親同士、話が合うので話が進む。 <b>【異学年グループ】</b> ※幅広い経験談が聞け、親同士の中で学びが多い。悩み事相談がしやすい。 ○当日の欠席があると、グループの人数が少なくなってしまうことがある。その時は少ないグループ同士をくっつけたり、他のグループに分けたりしながら調整する。

参考	組み立てシート
	<input type="checkbox"/> 参加人数は決まりましたか？ (        )人
	<input type="checkbox"/> 参加者の構成は？ 男性(        )人    女性(        )人 合計(        )人
	<input type="checkbox"/> 参加者の対象学年は？ ①小学校低学年 ②小学校中学年 ③小学校高学年 ④中学校(        )年
	<input type="checkbox"/> グループ編成はどのようにしますか？ ①自由 ②知らない者同士 ③同学年 ④異学年 ⑤その他 (        )



手順・内容	詳細
<p><b>⑦ 親学びプログラムの説明</b></p> <p>・参加者にプログラムの説明をし、目的を明確にしよう</p> <p style="text-align: center;">▼ ▼ ▼ ▼ ▼</p>	<p>○県教委が作成した「親を学び伝える学習プログラム」を使うことや今日の目的を簡単に伝え、参加者の意識を高める。</p> <p>※プログラムと聞いただけで参加者は“難しい内容なのではないか”と不安になるので、できるだけ簡単に説明することで不安を取り除くことができる。</p> <p>※プログラムを何度か体験している場合は省いてもよい。</p>

<p><b>⑧ プログラムの使い方</b></p> <p>・全体の流れを説明しよう</p> <p style="text-align: center;">▼ ▼ ▼ ▼ ▼</p>	<p>○プログラムという堅いイメージを取り払うためにも、具体的な使い方を知らせる。</p> <p>○プログラムの進行は、指導者の方であることを知らせ、勝手にワークシートを記入したりしないよう配慮する。</p>
--	--

参考	組み立てシート															
<p><b>【プログラムの趣旨】</b></p> <p>日常生活の中で親から子へと自然と受け継がれてきた子育てが、核家族化、少子化、共働きや仕事の多忙化により、世代間での子育ての支援や継承の機会が少なくなってきている。そのため、子育ての喜びや悩みを共有したり支えあったりすることが少なくなり、親としてのあり方を学習すること＝「親学び」の機会が必要となってきたと思われる。</p> <p>そこでこのプログラムを活用して子育ての体験や悩みや考え方を話し合うことで、喜びや悩みを共有し、これからの子育てのヒントを見つけてほしい。</p> <p><b>【プログラムの内容】</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>色分け</th> <th>副題</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #42a5f5; color: white;">青のプログラム</td> <td>ワクワクを楽しもう！</td> <td>親となる準備期中・高・大学生</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e57373; color: white;">赤のプログラム</td> <td>ドキドキを楽しもう！</td> <td>乳幼児を持つ親</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #81c784; color: white;">緑のプログラム</td> <td>イキイキを楽しむ！</td> <td>学童期の子どもを持つ親</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #9575cd; color: white;">紫のプログラム</td> <td>ハラハラを楽しむ！</td> <td>思春期の子どもを持つ親</td> </tr> </tbody> </table> <p><small>※対象は目安。どの段階においてもどのプログラムでも使用可能。</small></p>	色分け	副題	対象	青のプログラム	ワクワクを楽しもう！	親となる準備期中・高・大学生	赤のプログラム	ドキドキを楽しもう！	乳幼児を持つ親	緑のプログラム	イキイキを楽しむ！	学童期の子どもを持つ親	紫のプログラム	ハラハラを楽しむ！	思春期の子どもを持つ親	<p><input type="checkbox"/> <b>親学びプログラムの説明をしますか？</b></p> <p style="text-align: center;">①する      ②しない</p> <p>するのなら…</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>親としてのあり方、子どもへの接し方など子育てには不安が多いでしょうが、おじいちゃん、おばあちゃん、近所、地域、友達など、いろいろな人からの情報交換ができれば孤立することもなく、子育ての不安も少なくなるのではないのでしょうか。</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>そういった情報交換ができるプログラムを県教委で作成したものが「親を学び伝える学習プログラム」です。子育てに関するよくあるエピソードを題材に話し合うことで、悩みを共有したり違う考え方を知ったりして、これからの子育てのヒントにつなげてください。</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p>このプログラムにあるエピソードは、4つの段階に分けており、親となる準備期、乳幼児期、学童期、思春期と子どもの年齢に応じたエピソードが盛り込まれています。必ずしも子どもの年齢に応じたプログラムにこだわることはありませんが、一つの目安としてください。</p> </div>
色分け	副題	対象														
青のプログラム	ワクワクを楽しもう！	親となる準備期中・高・大学生														
赤のプログラム	ドキドキを楽しもう！	乳幼児を持つ親														
緑のプログラム	イキイキを楽しむ！	学童期の子どもを持つ親														
紫のプログラム	ハラハラを楽しむ！	思春期の子どもを持つ親														
<p><b>【基本の流れ】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①プログラムの中から、使用したいプログラムを選択</li> <li>②エピソードの読み上げ (黙読・音読・ロールプレイングなど)</li> <li>③ワークシートの記入</li> </ol> <p><b>【より高めるために】</b>(基本の①、②、③の後)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>④グループワーク (5～6人のグループでワークシートに書き込んだことを紹介し合う)</li> <li>⑤グループ発表 (グループで話し合ったことを紹介し合う)</li> </ol>	<p><input type="checkbox"/> <b>今日することの手順を確認しましょう。</b></p> <p style="text-align: center;">エピソード読み上げ ⇨ ワークシート記入 ⇨ グループワーク ⇨ グループ発表    正しいですか？</p> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>今日は、〇〇期の子どもを持つ親が対象のプログラムの中から、〇〇〇〇というエピソードを使います。エピソードを読んだ後、下に書き込み欄がありますので自分の考えを記入して下さい。その後グループ内で、書いたことを紹介しながら話し合いをしてもらいます。最後にグループでの話し合いの内容を全体に発表してもらいます。今日はみなさんでたくさんの考え方を共有したいと思います。</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p>進行は指導者の方で、その都度指示します。</p> </div>															

手順・内容	詳細
<p><b>⑨ 注意点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正解がないこと、それにとらわれないことを押さえておこう</li> </ul>	<p>○正解を求めるものではなく、自由にたくさんの考え方を導き出せるよう配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※自分に当てはめて考えてもよいし、客観的にとらえてもよい。</li> <li>※このプログラムには、正解があるわけでも答えがひとつとも限らない。いろいろなパターンを考えてみてほしい。多様な考え方に気づくことが大切。</li> <li>※グループ発表は決してグループの意見としてまとめる必要はない。グループ内で出てきた内容や話し合ったことを紹介する。</li> <li>※子育ての体験や考え方を話し合い互いに共感することで、子育てに自信と安心感を得たり、自分では考えつかなかった多様な考え方を知らずして新しい気づきを得ることが、このプログラムの目指すところ。</li> </ul>

<p><b>⑩ アイスブレイキング</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の緊張をほぐそう</li> </ul>	<p>○プログラムに入る前に、グループの緊張感をアイスブレイキングで取り払うことで、活発なグループワークができるようになる。</p> <p>○自己紹介・簡単なゲーム等、時間や参加者の緊張の度合いによって手法を選択する。参考欄を参照し、扱いやすいものを見つける。</p> <p>○できるだけ短時間で済ませよう心がける。参加者同士がよく知っている場合は省いてもよい。</p>
--	---

参考	組み立てシート
	<p>このプログラムをするにあたり、大切なことがあります。子育てはそれぞれ、その時その時で対応が違います。これが正しいとは言い切れません。いろいろな考え方があることに気づき、多様な考え方を知らずして知ることが目的なので、正解にとらわれずいろいろ考えてみましょう。</p>

		面識がない・緊張感強い	面識がある・打ち解けた雰囲気
グループごとに	あまり時間がない できるだけ短い時間	<p>①簡単な紹介 ☆氏名 ☆子どもの名前や学年など絞って自己紹介</p>	<p>②省略 ☆グループ発表の中で、名前と意見を同時に言う ☆名札で省略</p>
	少し時間を割きたい場合	<p>③テーマ(答えやすいもの)を決めて自己紹介 ☆誕生日、子どもの人数など、すぐに答えられそうなテーマで</p>	<p>④テーマ(少しユーモアを交えた)を決めて自己紹介 ☆好きなフルーツ・今ほしいもの・大切なものなど</p>
全体で	ゲーム	<p>⑤簡単なゲームを取り入れて ☆ジャンケン ・ファシリテーターとジャンケン(勝ちジャンケン・負けジャンケン) ⑥体をほぐす ☆首、肩をほぐす。指回し ☆思いっきりあくび、背伸び</p>	

  

<p><input type="checkbox"/> <b>アイスブレイキングを取り入れますか？</b></p> <p>①する                      ②しない</p>
<p><input type="checkbox"/> <b>アイスブレイキングの手法はどれにしますか？</b></p> <p>①簡単な自己紹介 ( 氏名・子供の名前・ )</p> <p>②省略</p> <p>③すぐ答えられるテーマ ( )</p> <p>④ユーモアのあるテーマ ( )</p> <p>⑤ゲーム ( )</p> <p>⑥体をほぐす ( )</p> <p>⑦その他 ( )</p>

さあ、みなさん、少し緊張してませんか？ ○○して、リラックスしましょう！.....



# No.3

## 簡単マニュアル

### プログラムの実践・・・グループの話し合いが中心です

手順・内容	詳細
<p><b>⑫ エピソード読み上げ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エピソードを読み上げる</li> <li>黙読、役割分担など読み方にもいろいろあるので、グループの雰囲気を見ながら判断しよう</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼ ▼ ▼ ▼</p>	<p>○時間がないときは、個人で黙読やファシリテーターによる読み上げ。</p> <p>○役割分担して読むことで、緊張もほぐれる。</p>

<p><b>⑬ ワークシート記入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートの設問欄のうち、どこを記入するのか知らせる</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼ ▼ ▼</p>	<p>○記入枠の中には、「話し合ってみましょう」とか「話し合ったことを書いてみましょう」とメモをする欄もあるので、どこを記入するか把握しておく。</p> <p>○ワークシート記入時間は5分が目安。記入状況を見ながら8割がたが記入し終われば次の手順に移る。</p> <p>※正解はないので、自由に気楽に書いてもらう。</p> <p>※なかなか記入できない人にはアドバイスする。</p>
---	---

参考	組み立てシート
<p><b>【エピソードの読み上げ方法】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ファシリテーターが音読</li> <li>個人で黙読</li> <li>グループの中で分担して読み合わせ</li> <li>主催者側で劇風に</li> <li>参加者の中から、その場で何人かに役割をお願いし、劇風に</li> </ol> <p>※小物の用意もあればなおさらいい。例えば、お母さんにエプロン、子どもにランドセルなど…</p> <p>※役割分担する際、役割決めにかかる時間がかかりそうなら、ファシリテーターが指名する。</p> <p>※時間がないときは黙読や音読</p>	<p><input type="checkbox"/> エピソードの読み上げ方法はありますか？</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ファシリテーターが音読</li> <li>個人で黙読</li> <li>グループで役割分担</li> <li>主催者側で劇風に</li> <li>参加者の代表による即興劇</li> </ol> <p>それではプログラムに入ります。まず、エピソード〇〇を読みましょう。</p> <p>今日は〇〇の方法で読みます。</p>

	<p><input type="checkbox"/> 今日ワークシートに書いてもらうのはどこですか？</p> <p>記入項目 ( ) 番 ( ) 番 ( ) 番 ( ) 番・・・</p> <p>ワークシートに記入欄があります。〇と〇と〇…について今から〇分くらい時間をとりますので、みなさん、気楽に書いてください。</p> <p>正解はないので、自由に書いてみましょう。</p>
--	--



手順・内容	詳細
<p><b>⑭ グループワーク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートをもとにグループ内で話し合う</li> <li>進行は、進行係が行う</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼ ▼ ▼ ▼ ▼</p>	<p>○グループワークは進行係に任せ、時間配分を確認しておく。終了時間からグループ発表の時間を差し引いた残りの時間がグループワークの時間となる。</p> <p>○ワークシート記入の予定時間を過ぎてても書けない人もいるが、8割くらいの方が書いていたらグループワークを進め、話し合いの中で記入しても構わないことを伝える。</p> <p>○十分な意見交換ができるよう、正解はないことを再度確認する。また発表することに意識が行き過ぎると、話し合いが意見をまとめることに執着してしまいがちになるので、まとめる必要はないことを伝える。</p> <p>※グループの進行係に時間をはっきり伝え、書いたことをもとに順番に紹介してもらうようにする。</p> <p>※その間どこかのグループに入り話し合いに参加したり、話し合いがあまり進んでいないところに入って援助したりする。</p> <p>※グループワーク終了3分前に一度時間を知らせ、グループ発表に移る前の確認をしてもらうとなおよい。</p>

<p><b>⑮ グループ発表</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1グループ当たりの発表の時間を知らせ、全グループに発表してもらう</li> </ul> <p style="text-align: center;">▼</p>	<p>○発表してもらったら大きな拍手をする。話しやすい雰囲気をつくる。</p> <p>○発表に対してのコメントはいらない。</p> <p>○時間がなければ、発表してもらうグループをいくつかに絞ったり、紹介してもらう内容を設問○についてと限定したりする方法もある。</p>
--	---

<p><b>⑯ まとめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この講座の目的である、多様な考え方が出てきたことに関して評価する</li> </ul>	<p>○エピソードの結論や意見は言わなくてよい。</p> <p>○楽しく話し合いができたこと、たくさんの意見が出たことについて簡単に感想を言うだけでよい。</p> <p>※エピソードに関してのファシリテーターのまとめの意見はタブー。</p> <p>※今日の目的である、多様な考えに気づけたことが大切なので、そちらの評価ならOK。</p>
--	--

参考	組み立てシート
<p><b>【時間配分の仕方】</b></p> <p>※グループ発表の時間をおおよそ決め、グループワーク終了時間を設定する。</p>	<p><input type="checkbox"/> 1グループあたりの発表時間は何分ですか？いくつの発表がありますか？</p> <p>1グループあたり( )分×( )グループ</p> <p><input type="checkbox"/> グループワークの時間は何分とれますか？</p> <div style="border: 1px solid #00bcd4; padding: 5px;"> <p>グループ発表の時間を( )分間とるので、グループワークの終了時間は( )時( )分まで</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>それでは、グループの中で話し合いの時間とします。今書いたことをお互いに紹介しながら、意見を交換してください。今から○時○分までお願いします。グループの進行係の方、お願いします。みなさん、正解はありません。いろいろな考えを出してください。最後にグループの発表がありますが、まとめる必要はありません。出てきた話し合いの内容を紹介して下さい。それではお願いします。</p> </div>

	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>時間となりました。話が最後まで出来ていなくても大丈夫です。グループの話し合いの内容を○分程度、紹介して下さい。では、○○グループから…</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p>○○グループさんありがとうございます。みなさん、拍手をお願いします。</p> </div>
--	---

	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>皆さんからのたくさんの考え方が引き出されました。</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p>自分では気付かなかった意見もあり、また“自分だけの考え方かな”と思っていたことが話し合いの中で共感してもらえたら、少しすっきりした気分になりましたか？子育てはこんなふうにより一人で考え込まず、たくさんの方との情報交換をすれば、気持ちが軽くなりますね。</p> </div>
--	---